

2016 年度ミャンマー活動報告書

期 間：2016 年 8 月 22 日～26 日

場 所：ネピドー、ヤンゴン、マンダレー

参加者：小久保 謙一（国際委員会）、宮本 照彦（国際委員会）、山本 裕子（国際委員会）、安部 貴之（国際委員会）、瀧澤 亜由美（国際委員会）、木村 絵美（国際委員会）、浦辺 俊一郎（国際委員会）、張 同輝（ハートライフ病院）、徳田 勝哉（南風病院）、齋藤 慎（公立富岡総合病院）、栗原 佳孝（橋本クリニック）、佐藤 千晶（ミャンマーユタニ）、現地エンジニア（ミャンマーユタニ）

ミャンマーの透析施設を訪問してきた。今回の訪問は、いつでもどこでも血液浄化インターナショナルとの共同での活動で、透析マシンおよび透析患者の日常管理についての技術支援を目的とした。ネピドー、ヤンゴン、マンダレーの3都市を訪問してきた。どの病院も、資金や人材が限られているなか、それでもできるだけよい治療を行おうと努力をされていた。今後どのような協力ができるか考えていきたいと思った。なお、今回の活動につきましては、ミャンマーユタニさま、ニプロタイランドさま、ニプロジャパンさま、タイアムテックさま、常光さまにご同行、ご協力いただいた。

ネピドーでの活動

8 月 22 日朝にヤンゴン国際空港にて前日到着組と当日到着のメンバーが合流して、バスでネピドーに移動した。6 時間ほどバスにて移動、午後 3 時過ぎにネピドーに到着した。まず、Zabuthiri Specialist Hospital HD Unit を訪問した。RO 水の水質調査（ET、生菌数）や透

析中の患者さんのシャントを見せてもらいながら（触診、聴診）、現地の医師と情報交換をした。

その後、1000-bedded Nay Pyi Taw General Hospital を訪問した。途中夕食を挟み、現地エンジニアとともに、ETRF の設置、フラッシング電磁弁装着、回路交換（3 台）、水質調査、ETRF 前後の透析液（ET、生菌）、RO 水（ET、生菌）、調子の悪い装置の調整を行った。

翌日も、朝から 1000-bedded Nay Pyi Taw General Hospital を訪問した。実際に透析を見せてもらうとともに、水質調査（フィルタ設置後 ET、生菌）、装置の混合比や電導度計の値のチェックをするために、完成透析液の濃度を測定した。昨日の水質チェックでエンドトキシンが検出されなかったため、この日よりオンライン HDF 治療を、現地エンジニアが装置の使い方を看護師さんに説明しながら実施した。また、導入直後の患者さんに溢水の患者が多く、除水量の設定や治療オプションについて、現地の医師、看護師と意見交換した。



ヤンゴンでの活動

8月23日午後、ネピドーを出発、ヤンゴンに戻った。一部メンバーの帰国を見送ってから、Yangon Specialty Hospitalへ行き、透析液濃度の測定、マシンの調整などを行った。

8月24日は朝から、Yangon Specialty Hospitalを再度訪問、看護師さんの穿刺に同行してバスキュラーアクセスの状態を確認し、HD02を用いた再循環の測定（デモ的なもの）を行った。昨日直しきれなかった、調子の悪かったマシンの調整も完了した。また、「感染予防からみた透析診療内容のチェックリスト（JSDT）」を使った現地看護師からの聞き取り調査も行った。JSDTのガイ

ドラインには透析器のリユースに関する項目はないのでその部分についても別途確認した。

8月24日午後は、Thingangyun Sanpya General Hospitalを訪問した。昨年訪問したときより、透析装置がさらに増えて、ほぼ倍の数になっていたが、それでもウエイティングリストに載っている患者数は、71名とのことだった。時間があまりなかったので、透析液濃度の測定のみを行い、電解質濃度計の使い方のデモとそれを使った透析液濃度測定の意義についてディスカッションした。



マンダレーでの活動

8月25日の早朝ホテルを出発し、ヤンゴン 7:30 発の飛行機に乗って、マンダレーに移動した。Mandaray General Hospitalを訪問。VAの日常管理、CKDの管理についてのミニ講演をし、エコーを用いたアクセスや閉塞について相談されたので、エコーを使ってみていただいた。また同時に透析液の電解質濃度の測定やERTRの装着をした。

翌日は、マンダレー医療技術大学を訪問した後、

Brahmaso Charity Special Clinic, Mandalayを訪問した。こちらは、有名な坊さんが建てた病院で、ほぼ毎日寄付が集まり、そのお金で治療を行なっているクリニックであった。働いている医師もボランティア（通常は他の病院で働いで、週一回とかこちらの病院で働いているそう）だった。夕方からは、Palace hospitalを訪問。こちらはプライベートクリニックで設備も新しく、非常にきれいな病院だった。

